

研究課題名：当センターにおける濾胞性リンパ腫の早期死亡の解析

1. 研究の対象

2009年から2018年の間に宮城がんセンターでびまん性大細胞型B細胞リンパ腫を伴う濾胞性リンパ腫および濾胞性リンパ腫と診断された67例

2. 研究目的・方法

初回化学免疫療法から24か月以内の濾胞性リンパ腫の疾患の進行は、死亡のリスクが高い患者を定義される。びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)を伴う濾胞性リンパ腫(FL)のPOD24は完全には定義されていない。この研究の目的は、FLgrade1から3Aの症例およびDLBCLを伴うFLg3AおよびBの症例と比較することにより、その予後を明らかにすることを目的とする。2009年から2018年の間に宮城がんセンターでDLBCLを伴うFLおよびFLと診断された67例を後方視的に解析する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、転帰 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 974)

研究責任者：

宮城県立がんセンター 血液内科 鎌田 真弓